



落羽松

観音寺市立観音寺東小学校
平成24年度学校だより 第8号
2012年12月20日

いよいよ明日は2学期の終業式です。うだるような暑い夏から厳しい寒さの冬へと、2学期が駆け足で過ぎ去ろうとしています。

私たちチーム観東（学校教職員）は、今学期も、教育目標や目指す子ども像に迫るため、すべての教育活動に、熱意・誠意・創意をもって全力で取り組んでまいりました。その成果の一つとして、「学校が好き100%（いごこち度アンケートから）」を達成することができました。勉強が苦手な子や運動が苦手な子、何事にもやや控えめな子など、子どもたちは様々な性格や特性をもっています。そんな子どもたち152名全員が、「学校が好き！」と答えてくれたことに対して、私たちは大きな喜びを感じています。毎日の学校生活では、辛く苦しいこともあったと思いますが、できるように（分かるように）なった喜びや、教師や友だちからの優しい励ましの声などにより、すべての子どもたちが、学ぶ喜びや集う楽しさを味わうことができたからだと思っています。まさに、本校のスローガン「感動いっぱい、笑顔いっぱい東の子」であったと思われまます。

子どもたちは、間もなく冬休みを迎えます。学びの場が家庭に移ります。ご家庭でも、是非2学期の生活を振り返り、成長した子どもの姿を見つけ、努力の成果を認めていただきたいと思います。また、子どもたちにとっては、年末年始の行事の中でたくさんの人と出会ったり、親子のふれ合いを深めたりできるときでもあります。そんな温もりのある家庭生活の中で、「きちんとしたあいさつをする」「生活リズムを守る」「お手伝いをする」ことや、何かに挑戦させることは、新年に向けて大変価値あることであり生きる力にもつながります。どうぞ、子どもさんの能力を信じて、家庭だからこそできることに挑戦させ、感動体験を積み重ねてあげてください。3学期の始業式には、きらきらと目を輝かせた子どもたちに再会できることを楽しみにしています。どうぞ、よいお年を。

歳末たすけあい募金に協力しました

このたびは、観音寺市共同募金委員会から依頼のあった「歳末たすけあい募金」に、ご協力いただきありがとうございます。本校では、児童会が中心になって働きかけ、このほど、観音寺市社会福祉協議会に贈らせていただきました。協力くださった募金は、県内の児童施設・障害者（児）施設に入所されている観音寺市出身の方に見舞金として贈られるそうです。



募金額 23,350円

がんばった校内マラソン大会



12月7日（金）、毎年恒例行事の一つである「校内マラソン大会」を実施しました。当日は、無風・晴天という天候に恵まれ、絶好のコンディションの中で実施することができました。

子どもたちは、朝の“いきいきタイム”のマラソン練習に加え、体育の授業や休み時間に一所懸命練習してきた強い心と力を、応援の声を背に受けながら出し切ることができました。すべての子どもたちが、自分の弱い心に負けずに走りきった喜びや、力を出しきった満足感・達成感などを味わうことができました。また、沿道からはたくさんの応援の声もいただきました。ご協力ありがとうございました。

いじめのない、いじめを許さない学校をめざして

1月28日(水)、朝の活動から1校時をかけ、心が通い合う学校・子どもづくりをねらいとした「なかよし集会(人権集会)」を実施しました。寒い朝の集会でしたが、多くの保護者の方も参観していただき、所期の目的を達成することができました。

【集会の主な内容】

- ◆なかよし標語の発表(各学年代表者2名が発表)
- ◆県が主催した「いじめ0サミット」に参加した児童会長の昌山さんからの報告
- ◆「いごこち度アンケート」の結果報告
- ◆なかよしゲーム「手をつなごう」
- ◆人権劇(児童会・生活美化委員会)
- ◆いじめ0宣言



【なかよし標語を紹介します】

＜円陣を組んで「いじめ0宣言」＞

- | | |
|---|--------------------|
| ・1年生 一人ぼっちには させないよ ともだちだから
一人であるより みんなといっしょが たのしいな | 安藤 僚哉さん
富永 楓夏さん |
| ・2年生 わらい声 ぼくのクラスで あふれてる
けんかはね ごめんねしたら なかなおり | 紺屋 雄正さん
山本 彩加さん |
| ・3年生 ありがとうございます 世界で一番 すてきだな
だいじょうぶ 助け合うのが 3年生 | 岡田 そらさん
久保 舞桜さん |
| ・4年生 いじめはね 見てみぬふりも いじめだよ
さしだした 手をつないだら みんなの笑顔が繋がった | 五味 美月さん
津田 優沙さん |
| ・5年生 こっちにおいて その一言で 救われる
友だちに 伝えたい言葉 ありがとう | 北野 克季さん
福田 真佑さん |
| ・6年生 助け合う 困ったときの 真の友
東小 いじめもけんかも一つない そんな学校めざそうよ | 関 暖人さん
三崎 七海さん |

【参観された保護者の皆様から寄せられた、主な感想を紹介します】

- 温かい気持ちでいっぱいになりました。アンケート結果から「学校が好き」と答えた子が100%という結果に驚くと共に安心しました。
- 全校生の中でも、自分の考えをしっかりと述べるのできる雰囲気をつつまでも続けて欲しい。
- これからも、自分を大切に、人を大切にできる人に、親子共々豊かな心を培っていきたい。
- 学校で何かあったときには、辛かったこと、悲しかったことを素直に話せる友だちや先生が何よりありがたい存在です。
- 全生徒さんが、先生が、そして参観させてもらった私たちまでもが笑顔で一つになれた気がしました。
- 東小の子どもたちや先生方が、いつも仲良くしているのが私にも伝わってきました。
- 学校行事に参加させてもらったとき、子どもたちの笑い声が絶えず、とても嬉しく思っています。
- 朝の時間帯の集会を見たのは初めてでしたが、児童会や美化委員さんによる人権劇はとても上手で声も大きくハキハキして楽しく見させていただきました。このような試みを考えてくれた先生方、お友達がいる学校なら、きっといじめなんかはないんだと安心しました。
- 寒い中、私語もなく、みんな集中できていることが素晴らしいと思いました。「なかよし集会」に参加して、改めて東小でよかったなと本当に思いました。
- 先生方の、いじめは絶対にさせない、許さないという熱意を強く感じました。
- 「いじめ0サミット」の報告、児童会による劇や進行、そして生活美化委員会による劇も良かったです。それらに対する意見も発表できていてすごいなあと思いました。
- 三重の円陣を組んで、「いじめをなくす」ためのスローガンを全校生でコールしていた様子は感動的でした。
- 学習で点数をとることも大切なかもしれませんが、こうした集会を開くことができる東小学校に子どもたちが通うことができ、本当にありがたい気持ちになりました。
- “東っ子”は、みんなかわいくて、素直で、見ているうちに寒さも吹っ飛び心が暖くなりました。最後には、私もゲームに参加できて良かったです。